

様式 A-1

平成 28 年 3 月 4 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 沖縄県立球陽高等学校 喜舎場 牧子
2. 講師氏名: Beata GRZYWACZ 博士
3. 同行者氏名: 立田 晴記 先生
4. 実施日時: 平成 28 年 2 月 24 日 (水) 13:50 ~ 15:00
5. 参加生徒: 1年生 0人、 2年生 36人、 3年生 0人 (合計 36人)  
備考: (例:理数科の生徒) 理数科2年希望者
6. 講演題目: (英文) Molecular phylogeny of insects, mainly Orthoptera  
(和文) バッタ目の分子系統学
7. 講演概要:

PCR 法などを用いた分子系統学についての内容だった。イチゴの DNA 抽出実験も交えながら、分子系統学の重要性や研究方法を紹介していただいた。講師の母国であるポーランドのこと、研究対象であるバッタ等の昆虫のこと、講師が研究者を目指したきっかけなど、様々な話題が上がった。
8. 使用言語: 英語及び日本語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 50 分 質疑応答時間 30 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演及び演示実験
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者による追加説明・質問への回答
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
\_\_\_\_\_
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: